

ピアホームだより

2013. 5. 10

交流会参加

4月21日(日)、顧問白石先生による恒例の「家族と専門家の交流会」に参加して来ました。

今回は、久しぶりに参加したボランティアの専門家も多く、家族の方からの質問にも多角的な回答が出来たようです。やはり、新薬情報に関する関心が高く、精神専門薬剤師遠藤さん(清和病院)の出番が多かったように思います。

この会は、現在、リハビリ施設に繋がっているというより、中々繋がらない悩みを持ったご家族が集まる所といった傾向もあり、どうしてもお薬への関心が高いのかもしれませんが。これまでの経験から、繋がっていればそれなりの道も開けるとの思いもあるのですが、そこまで行くのにどうしていったら

よいか?という壁にぶつかっているのですね。

グループホームをやってみて、グループワーク--と構えなくとも、障害者同士が話し合っただけで悩みや経験交流する--そんな中にたくさんヒントが詰まっていると感じます。薬だけに頼るのではなく、そんなことを運動の形にして自分なりの対処方法を見つけるのがWRAP運動、今回はそのWRAPをやって元気回復を実践している当事者の方からの報告がありました。

早速、我がグループホームでも積極的に取り入れて行こうと思います。

開花が早まりました。

4月5日(金)赤塚公園にて行われた花見続報です。

当日は、2年越しで五十嵐区議(生活者ネットワーク)にも参加頂きました。笑顔を絶やさない親しみやすい方、でも、お話しはとってもきっちりとされていました。私の先輩真野さん、加藤理事も参加、KDDI門田さんも駆けつけてくれて盛況でした。

グループホームからは替え歌自己紹介、卒業予定の市六さんは最後の一発ギャクを披露して大受けでした。リトルハウスを代表して、中村さんのコンサートをじっくり聞かせて頂きました。加藤さん指導で、紙を使った遊びや太極拳で身体をほぐし、いつものように二輪草の所までそぞろ歩き、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

〇六さん卒業

早いもので、〇六さんがグループホーム4年となり卒業しました。リトルハウスからの長いお付き合いで、家族のような感じがしてさすがにしんみりしてしまいました。

次は、アパートで本当に独り暮らし、色々あるかな?でも、これまで培ったネットワークをさらに広めて上手にやっていってほしい。ホームではムードメーカーになっていましたね。きっとできるよ!

5月の行事

<5月18日>アドボケイト会総会

<5月30日> スポーツ予定